

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-7

5-Ⅱ-7

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	佐渡金銀山関連グッズの開発支援
節	Ⅱ. 伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	7 佐渡金銀山関連グッズの開発支援	事業主体	佐渡市地域産業振興課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、県中小企業団体中央会、佐渡観光交流機構、(株)ゴールデン佐渡、佐渡汽船(株)
事業概要	【事業目的】 ○ 新たな商品・サービスの開発により、島内経済の活性化と全県への波及を図る。 【事業内容】 ○ 佐渡金銀山グッズ等、新たな商品・サービスの開発に向けて、大手メーカーとの協力や商品開発、マーケティングに係る有識者によるアドバイス等の支援を行う。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 地元商工業者連携による島の資源を活かした商品開発を実践し、新しい価値づくりに取り組むとともに、商品開発により創出する歴史文化啓発グッズを活用しながら、佐渡金銀山の魅力を広く発信する。		
これまでの取組実績	○ 市内での異業種連携を図り、新たな企業間連携を促すため、ワークショップによりアイデアを出した商品の開発を行い、インバウンド向けのイベント等においてテストマーケティングを実施した。 ○ 市内事業者が連携して佐渡産品セットボックスを制作し、島内ECサイトで販売した。 ○ メイドインサドの産品ブランディング事業「SADOSAN」ブランドコラボによる「佐渡金銀山商品開発プロジェクト」で「佐渡島の金山」応援企画として島内事業者が製作者となる統一デザインを活用した商品提案を実施した。		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● 佐渡金銀山商品開発プロジェクト商品と共に佐渡産品のプロモーションを実施する。 【R6年度実績】 ● 新潟三越伊勢丹やイオンモールで佐渡フェアを実施し、産品プロモーションを行った。また、「佐渡島の金山」世界遺産登録を記念し、連携協定関係にある(株)ローソンによる商品開発により県内及び首都圏での店舗販売を通じたPRをした。		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 〔 A・B・ C 〕 ◇ 佐渡金銀山商品開発プロジェクトについては、「佐渡島の金山」世界遺産登録の応援企画として実施しており、製作事業者からの売り上げの一部寄附などを含め、登録までの機運醸成に一定程度寄与したものと史料する。		
課題	■ 現段階の佐渡産品の認知度としては、米及び酒・おけさ柿が大きく割合を占めている。「佐渡島の金山」とも親和性の高い「佐渡無名異焼」が国の伝統的工芸品指定を受けたことに伴い、さらに裾野を広げた歴史文化に紐づくストーリー性を活かしたPRが必要。		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。